



一 般 質 問

村の花「やまゆり」の群生地を



おかざわ きよし
岡沢 清
議員

質問 村の花、やまゆりの群生地をつくっていただきたい。観光資源としても活用を。



答弁 (総務部長) 本村の村花であるやまゆりは、昭和60年の美浦村誕生30周年の記念事業の一つとして選定された。そのやまゆりが、なかなか見ることができないことは寂しいと考える。

群生地をつくるとなると、管理を行うボランティア等の組織化が必要。また、直ちに大きい予算をかけて、群生地をつくることは、現在の村の財政を考えると難しいと言わざるを得ないが、『長い時間をかけて、財源を捻出して、多くの住民も参加して、村の花やまゆりの群生地をつくるという夢とロマンのある方向に向けて、村全体で動いていこう』との提案には、全く同じ気持ちである。

答弁 (村長) 村にやまゆりの群生地をつくることはい

こと。公園だと、雑草の草刈りの時にやまゆりも一緒に刈ってしまう。公園でなく、山林のなかに植えておくのが、自生していくもになると思う。

非常勤職員の育児休業、
取得しやすい環境を

質問 非常勤職員の育児休業取得の要件、取得期間は。

答弁 (総務部長) 非常勤職員として、一般事務の補助をする事務補助職員、保育士教諭、生活介助員、図書館司書等の技術補助職員、送迎バス搭乗員等の労務補助職員がいる。(取得できるのは) 条例で定める3つの要件のいずれにも該当する職員。取得期間は、原則、子どもの出生の日から1歳誕生日の前日まで。特例として、保育所の入所を希望しているが入所できない、あるいは、特に必要と認める

場合、1歳6か月に達するまでへと期間が延長される。



質問 育児休業の取得を保証するための適切な人員配置等の配慮は。

答弁 (総務部長) 年度途中に育児休業等で職員の補充が必要となっても、事前に登録している方の中から代わりにその部署にあたってもらうことで、職務に影響が出ないように対応している。育児休業法の目的に沿って、その目的が実現できるようにしていきたい。